

## タラヨウに願いを込めて

本日7月1日、区立大田黒公園（荻窪3丁目33番12号）で、モチノキ科の植物タラヨウの葉に願いごとなどを書いて、笹に飾る催しが行われました。この催しは、毎年、七夕に合わせて行われているもので、来場者は思い思いに願い事を記していました。この催しは、7月7日まで行われます。

大田黒公園内には、樹齢50年ほどの1本のタラヨウの大木があります。タラヨウは、モチノキ科モチノキ属の常緑高木です。その葉は大きくて厚く、長さ20センチメートルほどで、表面は濃緑色でつやがあります。この葉に竹の棒で願い事を書くと、その部分がやがて黒く浮き上がり、その文字は葉が乾燥しても、消えずに残ります。そうしたことから、葉書（ハガキ）の語源とも言われています。

このような植物の習性を知ってもらうとともに、季節感も味わってもらうおうと、平成23年からタラヨウの葉を使った七夕飾りを行っています。毎年、来場者からは、風情があってよいとの声が上がっているため、今回も例年同様、公園職員が園内の大木から採取したタラヨウの葉700枚を準備しました。

本日は、平日で来場者は多くありませんでしたが、そのほとんどの方が願い事をしたためました。準備された笹には、50枚ほどの葉が飾られ、風に揺れていました。願い事の多くは、家族の健康を願うものや平和の社会が続くようにというものが目立ちました。この七夕飾りは7月7日まで、開催されています。（参加は無料・希望者は直接会場へ）



### タラヨウの葉の短冊飾り

【場所】区立大田黒公園（荻窪3丁目33番12号）

【日時】7月1日～7日 午前9時～午後5時（入園は午後4時半まで）

【費用】無料

### 【問い合わせ先】

区立大田黒公園 電話 03-3398-5814